

床ずれ（褥瘡）の基礎知識



1. 床ずれ（褥瘡）とは？

床ずれ（褥瘡）は、^{あっぱくかいよう}圧迫潰瘍ともいわれている。接する部分（かかと・お尻・背中・骨のでっぱり）を^{あっぱく}圧迫することで血行が悪くなりできてしまいます。

長い時間一箇所に^{ちから}力が加わり、その場所の血のめぐりが悪くなり皮膚が赤くなったり、皮膚の^{さいぼう}細胞が腐ってしまった状態です。

2. できやすい場所は？

あおむ

仰向けの姿勢・・・かかと・お尻・ひじ・後頭部

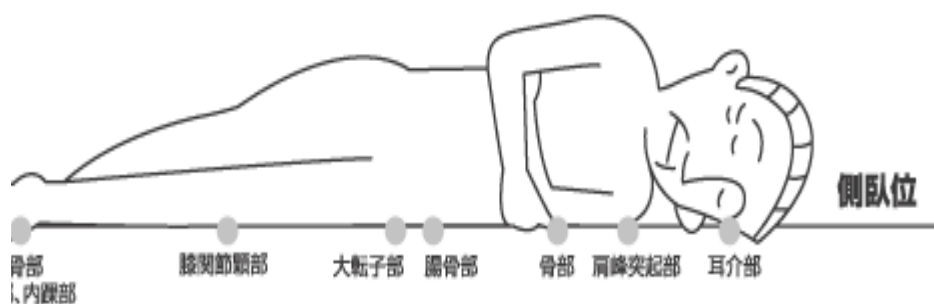
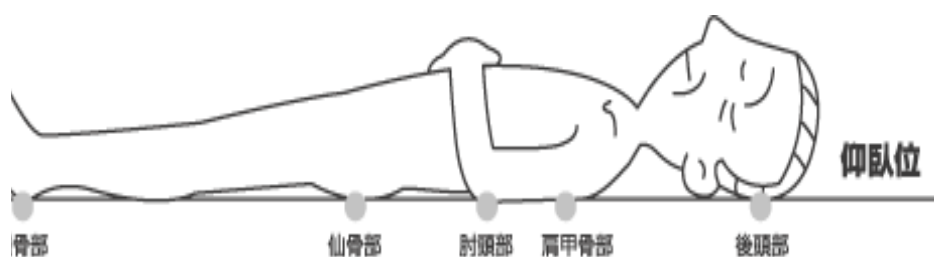
よこむ

横向きの姿勢・・・くるぶし・ひじ・腰・ひざの外側・

耳・肩

すわ

座った姿勢・・・お尻・^{びこつ}尾骨





3. このような人にはできやすい

- ① 長い時間同じ姿勢しせいでいる、自分で体を動かすことができない
- ② 麻痺まひがあり、痛みふかいかんや不快感などがわからない。また、それらを伝えることができない
- ③ 心臓や腎臓の病気で体がむくんでいる
- ④ 食事が思うように食べられなくてやせている、貧血ひんけつなどがある
- ⑤ 皮脂ひし（皮膚のあぶら）の少なくなり、皮膚がとても乾燥かんそう（カサカサの状態）している
- ⑥ 皮膚かんせんの感染、皮膚炎などがある